

News Letter

中国四国農政局

松山地域センター

【地域農業の活性化に向け、農産物の販売拠点が誕生】



新規オープンした「天空の郷 さんさん」

久万高原町では、夏の冷涼な気候を活かしたトマト、ピーマンを中心とした野菜と、「久万高原清流米」として消費者から高い評価を得ているお米の生産が盛んですが、JAの共販以外は農産物を販売する施設がありませんでした。また、町の面積は県内で一番広く、野菜を販売所まで運ぶのに約1時間かかるところもあり、高齢者の農家では、作っても売ることが難しいという問題がありました。この問題を解決するため、町では農家を回って野菜を集め販売所に運ぶ取組「野菜集荷便」を3年前から始め、また、農家を対象とした勉強会や講習会を年8～10回程度開催し、農業技術の向上にも取り組んできました。

平均標高約800mの久万高原町に、4月22日、道の駅「天空の郷（さと）さんさん」が新たにオープンしました。「天空の郷」は標高の高い久万高原町をイメージし、また、「さんさん」には、降り注ぐ太陽（サン）の光と山（さん）の恵みを受けた農産物や加工品、それらを活かした食事が楽しめる施設であることと、国道33号線沿いにあるという意味が込められています。

町産の木材をふんだんに使用した建物には、農産物直売所、農家レストラン、ファストフードコーナー、パン工房などが並び、また、災害時の活動拠点となる防災センターも整備されています。



町産木材をふんだんに使った店内

「天空の郷 さんさん」には、現在205戸が登録農家として農産物を出荷していますが、このうち63戸が野菜集荷便を利用しています。また、オープン時にどれくらい集まるか心配していた野菜も、予想以上に出荷が行われ、これは「講習会での栽培期間を調整する技術が浸透した成果ではないか」と道の駅推進室の岡誠也さん。

同町では、夏には冷涼な気候を利用して多くの野菜が収穫されますが、他の季節には出荷が少なくなるため、端境期にいかにか商品を集めるかが課題です。このため、夏に収穫されたものを乾燥野菜にして販売する予定で、支配人の清水実昭さんは「久万の乾燥高原野菜として、他の市町にも販売していきたい」と意気込んでいます。

地域農業の活性化のため、「天空の郷 さんさん」が久万高原町の農産物の販売拠点として発展することに期待します。



道の駅に設けられた各施設

トピックス

4月25日、松山市コミュニティセンターで開催された「松山市食生活改善推進協議会総会」のイベントで、松山地域センターは食育や食事バランスガイドなどのポスター展示とお米計量クイズを行いました。

ポスター展示ではパンフレットを配布し、「食の多様化で米の消費量が減少したことが食料自給率低下の一因であること」「米の消費を増やすことや食品ロスを減らすことが食料自給率向上につながる」となどを説明しました。



パネル展示の様子



お米計量クイズに挑戦する来場者

また、日本人1人が1日に食べるお米の平均量158グラムをすくって当てる「お米計量クイズ」では、挑戦者からは「1日にたったこれだけしか食べないの?」「昔はもっと食べていた!」などの声が聞かれました。

松山地域センターでは、いろいろな機会にを通して食育や食事バランスガイドなどの普及・啓発を行っています。食に関するパンフレット等のご希望がございましたら、松山地域センター農畜産安全管理チームまでお問合せください。

電話：089-932-1379

FAX：089-932-1873

担当：原、森

インフォメーション

食と農の知っ得講座のご案内

私たちが安心して生活する上で欠かす事のできない「食の安全」についての知識を深めてみませんか。

中国四国農政局松山地域センターでは、愛媛県生涯学習センターとの共同企画により、以下の日程で食に関して情報提供を行う「食と農の知っ得講座」を実施します。

時間：13:30～14:30 定員：各60名

月 日(曜)	内容(テーマ)	場 所
7月18日(金)	よくわかる食品と環境	愛媛県生涯学習センター
8月 8日(金)	よくわかる食品の表示	愛媛県生涯学習センター
8月29日(金)	よくわかる食品のトレーサビリティ	愛媛県生涯学習センター
9月12日(金)	食料自給率と日本型食生活について	愛媛県生涯学習センター
9月26日(金)	よくわかる食品安全	愛媛県生涯学習センター
10月10日(金)	よくわかる食品の表示	愛媛県歴史文化博物館
〃	よくわかる食品と環境	〃
11月18日(火)	よくわかる食品の表示	愛媛県総合科学博物館
〃	よくわかる食品と環境	〃

講座について詳しくお知りになりたい方は、下記にお問合せください。



お問合せ先

愛媛県生涯学習センター コミュニティカレッジ

担当： 加藤 二宮

電話：089-963-2111



編集：中国四国農政局 松山地域センター

〒790-8519 松山市宮田町188番地 松山地方合同庁舎

TEL(089)932-1178 FAX(089)946-2991 <農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中(登録はこちらから) <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>